

平成 30 年 7 月 23 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 工藤 英之
(コード番号 : 8303 東証第一部)

オマーン国 Sharqiyah 海水淡水化事業へのシニアローンの提供について

当行は、オマーン国での淡水の安定供給を目指して、日揮株式会社(神奈川県横浜市、代表取締役会長 CEO 佐藤 雅之、代表取締役社長 COO 石塚 忠、以下「日揮」)などがスポンサーとして取り組む Sharqiyah 海水淡水化事業に関し、借入人である Al Asilah Desalination Company SAOC¹との間でシニアローンの提供に関する融資契約を平成 30 年 7 月 11 日付で締結しました。

このプロジェクトは、日揮が United Infrastructure Development Company LLC および Doosan Heavy Industries& Construction CO., LTD.と共同で設立した Al Asilah Desalination Company SAOC がオマーン国 Sharqiyah 地区に逆浸透膜方式の海水淡水化プラントを建設し、同国内の電力および水の調達・販売などを行う Oman Power and Water Procurement Company SAOC に対して、商業運転開始予定の平成 33 年(2021 年)から 20 年間に渡って日量約 80,000 m³の淡水を販売するものです。このプロジェクトに対して、当行は Mandated Lead Arranger(以下「MLA」)として建設などにかかる融資総額約 1 億 14 百万米ドル(約 127 億円)のうち約 38 百万米ドル(約 42 億円)の融資を行います。シニアローンには株式会社三菱 UFJ 銀行、三井住友信託銀行株式会社、当行の 3 行が MLA として参加し、株式会社日本貿易保険(NEXI)の保険が付保される予定です。

当行では、プロジェクトファイナンスを含むストラクチャードファイナンスを第三次中期経営計画における成長分野の一つと定め、国内外での広範な案件組成を行っています。本件はそうした実績が評価され、案件の実施につながったものです。当行では、高度なリスク分析力やストラクチャリング能力などの専門性を活かし、お客さまの国内外のファイナンスニーズにお応えすべく、引き続きプロジェクトファイナンスに積極的に取り組んでまいります。

¹ 出資割合: 日揮(75%)、United Infrastructure Development Company LLC(20%)、Doosan Heavy Industries& Construction CO., LTD. (5%)

【シニアローンの概要】

借 入 人 :	Al Asilah Desalination Company SAOC
貸 付 人 :	株式会社三菱 UFJ 銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社新生銀行
融 資 総 額 :	総額約 1 億 14 百万米ドル(約 127 億円)
契 約 締 結 日 :	平成 30 年 7 月 11 日

以 上